

★ かんきょう 夢ひろば ★

■ 発行：平成27年9月

平成27年度「おおさか環境賞」の受賞者決定！！

大阪府では、府民会議と共催で、地球温暖化防止、自然との共生、豊かな自然の保全など、環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでおられる個人・団体・事業者の中から、他の模範となるような顕著な功績を上げられた方々に対して、「おおさか環境賞」を授与し、顕彰しています。

平成27年度の受賞者については下記のとおり決定し、去る9月14日に、大阪府公館において表彰式を行いました。表彰式では、受賞された活動内容について府民会議の竹柴清二事務局長（大阪府環境政策監）から紹介があり、大阪府の竹内廣行副知事から受賞者の皆様に賞状が手渡されました。



【府民活動部門受賞者の皆様】



【事業活動部門受賞者の皆様】



平成27年度 おおさか環境賞を受賞された皆様（敬称略）

【大賞】大阪工業大学 城北水辺クラブ（府民活動部門）

【活動名】城北ワンド群を中心とした淀川河川環境の保全および再生に関する活動

城北ワンド群で天然記念物イタセンパラが発見されなくなったことを機に、平成18年より城北ワンド群を中心とした淀川水系の生態環境の保全再生活動を行っておられます。具体的には大阪工業大学の学生や市民を対象とする外来魚駆除釣り大会の主催や、ワンドを覆いつくすほど繁茂した植生の除去活動が行われています。また、駆除活動の効果等について適宜とりまとめ、土木学会年次学術講演会や応用生態工学会などの学会・研究会で発表されています。さらには、近隣小学校、中学校のワンドの生物観察会を実施する際に協力をする等、地域にも貢献されています。

学生が、自主的な取り組みとして、環境保全実践活動を行うとともに、その効果の検証までを実施している点が高く評価されました。また、小中学校の生物観察会への協力等により、環境保全意識の啓発にも寄与されています。

【準大賞】寝屋川市自然を学ぶ会（府民活動部門）

【活動名】自然はおもしろい～身近な自然に親しむ環境作り～

平成12年4月の発足以来、自然への関心を深め、自然を学ぶ楽しさを広げるとともに子ども達が自然に関わり学ぶ活動を支援することを目指し、「自然観察会」や「私の自然観察展示会」などを開催し、参加者に自然の大切さを伝えるとともに、「夏休み子ども自然教室」「町の自然学校」などの自然体験学習の機会も設けるといった、地域に密着した活動を継続されています。

15年の長期間、地域に密着した活動により、自然に関わり学ぶ楽しさを伝え続けた活動は、人々が自然への関心を高めるきっかけとなるとともに、次世代を担う子どもたちの環境意識の醸成に貢献したとして高く評価されました。

【準大賞】生活協同組合コープこうべ（事業活動部門）

【活動名】コープこうべ 大阪北地区（大阪府北摂エリア）の環境保全活動

リサイクル活動、マイバッグ運動、及び廃棄物の削減など、事業で生じる環境負荷の削減に取り組みつつ、再生可能エネルギーについての学習会の開催や、里山保全の活動を行われる等、地域と共に持続可能な社会を構築する取組みを進められています。また、平成25年より太陽光発電所の設置を進めるとともに、平成27年4月より太陽光などで発電した電気を店舗などで利用する電力供給事業も新たに開始されました。

長年、多岐にわたる活動により、地域社会の環境保全に貢献し、学習会の開催等での啓発にも取り組んだ点が高く評価されました。また、生協本体として全国で初めて太陽光などの再生可能エネルギーを利用した電力供給事業を開始し、その普及拡大にも寄与されています。

【準大賞】大阪いずみ市民生活協同組合（事業活動部門）

【活動名】大阪いずみ市民生活協同組合

「食品リサイクル・ループ」「リサイクル事業」のとりくみ

～廃棄物「ゼロ」をめざして、廃棄物の削減、リサイクルをすすめています～

店舗での食品の売れ残りや、野菜等の加工で発生する野菜くずを堆肥化し、その堆肥を利用して野菜を育て、育てた野菜を店舗で販売するという、「食品リサイクル・ループ」の輪を作り上げ、食品リサイクル率を約90%まで向上されました。同時に他の廃棄物についてもリサイクル回収、再資源化を進められています。また、再資源化、堆肥を利用した野菜作りなどの過程において、障がい者の雇用を促進し、自立を支援されています。

「食品リサイクル・ループ」によって飛躍的な食品リサイクル率の向上を果たした点が高く評価されました。また、他の廃棄物についても高い再資源化率を保っておられます。

【奨励賞】里山サポートネット・茨木（府民活動部門）

【活動名】消える里山の引越し活動

開発により失われつつある茨木市北部の干提寺共有林の避難先として、平成27年4月に開設された立命館大学おおさか茨木キャンパスと結びつき、構成樹種をキャンパス内に植栽・再生する活動が行われています。苗の採取や植え替えに際しては市民に参加を募ったことや、キャンパス内で里山を育成することで、あらたに茨木で学ぶ立命館大学学生や地元の高校生なども加わり、多くの人々に里山と接する機会を与えられました。

里山の構成樹種を採取し、立命館大学大阪いばらきキャンパスに移植して管理育成を行うことで、里山の自然を再生するとともに、多くの人々に、里山に触れ学ぶ機会を与えた点が評価されました。

**【協働賞※】 ・里山サポートネット・茨木
・立命館大学大阪いばらきキャンパス OIC 地域連携室（府民活動部門）**

里山の自然を守ろうとする里山サポートネット・茨木の活動に、立命館大学が協働することで、里山林を再生するためのエリアの提供のみに留まらず、学生や高校生を含む周辺住民の活動参加へと繋がった点が協働取組みとして高く評価されました。

※大賞・準大賞・奨励賞に選定された活動のうち、個人と団体、団体と事業者、事業者と事業者等、連携・協力して取り組む優れた協働活動に対して、特別賞として授与。昨年度から新たに設置。

【奨励賞】 公立大学法人 大阪府立大学（府民活動部門）

【活動名】 ベトナム・ハロン湾における草の根環境保全活動

世界自然遺産の指定を受け、観光客の増加等により環境悪化を招きつつあったベトナム・ハロン湾において、住民の環境意識の向上、海上輸送を基盤とする廃棄物循環システムの構築等、住民参加型の草の根環境改善プロジェクトを国際協力機構（JICA）の支援を受けて展開されています。

環境活動リーダーの育成を目指した、住民参加型の環境教育・研修等を行うことで、国際的な人材育成を行った点が評価されました。

【奨励賞】 京セラドキュメントソリューションズ 社会貢献委員会（府民活動部門）

【活動名】 大阪府能勢郡三草山、滋賀県琵琶湖、兵庫県豊岡市における環境保全活動

「企業は社会の一員である」との認識に立ち、事業のみならずさまざまな社会貢献活動を通じて、世のため人のために尽くす集団であり続けるとの活動方針に基づき、大阪府能勢郡三草山ゼフィルスの森の下草刈り・植林・蝶観察、滋賀県琵琶湖の釣りによる外来種駆除、兵庫県豊岡市のコウノトリを保護する為の竹の伐採といった環境保全活動が行われています。

多彩な活動に構成員らが自主的に参加し、継続的な取組みとして行われており、地域に密着した社会貢献活動として成果をあげている点が評価されました。

【奨励賞】 京橋中央商店街振興組合（事業活動部門）

【活動名】 京橋中央商店街 「空き缶回収イベント」

地域住民に空き缶を持参するよう広報し、その数に応じて商店街のお買物ポイントを付与する活動を、10年超の長期間にわたり行われています。また、地域住民の認知度も高い当イベントと併せて地球温暖化防止の啓発を行われたり、レジ袋の使用削減やリユース箸の導入にも商店街をあげて取り組んでおられます。

長年にわたって、身近なテーマにより商店街と地域住民が一体となって継続的な活動を展開するとともに、空き缶回収に留まらず、地球温暖化防止など幅広い環境啓発活動にも繋がっている点が評価されました。

【奨励賞】 パナソニック株式会社 エコソリューションズ社（事業活動部門）

【活動名】 会社構内におけるピオトープを通じた生物多様性保全活動

本社構内の工場跡地の一部に池と緑地を造成し、従業員ボランティアが早朝や就業後等の就業時間外を利用して維持管理活動が行われています。造成時より水生生物調査を行い、継続的なデータを基に管理するとともに、大阪府内で絶滅危惧種となっている生物の保護も行われました。また、子どもを対象に水生生物の観察会等も開催されています。

従業員ボランティアにより、自社敷地内で造成したピオトープを自主的に管理するとともに、そのピオトープを活用して子ども向け観察会等を行うことで、環境学習の機会の創出にも貢献している点が評価されました。

【協働賞】 ・パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

・公立大学法人 大阪府立大学

・地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（事業活動部門）

大阪府立大学、大阪府立環境農林水産総合研究所との協働により、本ビオトープ内で絶滅危惧種の保護・生育を成功させており、技術的、専門的な支援により、ビオトープ自体の価値を高めた点が、協働取組みとして高く評価されました。

【奨励賞】 パナソニック株式会社 生産技術本部 環境生産革新センター
及び環境技術実用化グループ（事業活動部門）

【活動名】 社会課題解決に向けた、省エネ・リサイクル技術の開発・実用化活動

省エネ・リサイクル等の環境技術の研究開発部門を設立し、工場での消費エネルギーの見える化技術や、省エネ技術を集積した低ランニングコストの植物工場システム等、様々な環境技術の研究開発を行われました。開発された技術はシステム設計・製造し、ソフトウェア及びシステムとして販売することで、技術を社内・国内に留めず、社外・海外へ展開することでグローバルな社会課題の解決に向けても貢献されています。

「環境モノづくりの革新拠点」となることを目指し、省エネ・リサイクルなどの環境技術の開発のみならず、それらの販売や海外展開なども図り、技術の社会還元につなげている点が評価されました。

「CO₂削減 / ライトダウンキャンペーン」に参加しました！！

環境省では、2003年から地球温暖化防止の推進のため、ライトアップ施設や家庭の照明を消していただくよう呼び掛ける「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」を実施しています。

このキャンペーンは、ライトアップに馴れた一般の国民一人一人に対して、日頃いかに、照明を使用しているかを実感していただき、日常生活の中で温暖化対策を実践するきっかけとしていただくことを目的としています。

今年も、6月22日（月）から7月7日（火）までの間、「ライトダウンキャンペーン」が実施され、 unnecessary 照明を消灯するよう広く呼びかけが行なわれました。

また、そのうち特別実施日である6月22日（月）〔夏至の日〕の夏至ライトダウン（ブラックイルミネーション）及び7月7日（火）の七夕ライトダウン（クールアースデー）の両日の夜8時から10時までの2時間程度、ライトアップ施設や職場・家庭での一斉消灯の呼びかけが行なわれました。

⇒ 全国の参加状況は、環境省の「ライトダウンキャンペーン」ホームページ

(<http://funtoshare.env.go.jp/coolearthday/>) をご参照ください。



府民会議では、このキャンペーンの開始当初から、その趣旨に賛同し、府民会議の構成団体を通じて、その会員である企業や個人等に向けて、キャンペーンへの参加とライトダウンの実施を呼びかけてきました。

今年の府民会議構成団体及び府内市町村のキャンペーンへの参加状況と実績を取りまとめたところ、下記のとおりとなりました。府民会議事務局に参加報告があったもの等をまとめたものですが、6月22日、7月7日ともに、多数の施設に参加していただくことができました。（参加状況は、「かんきょう交流Room」の「ライトダウンキャンペーン」HP(<http://www.pref.osaka.jp/chikyukankyo/room/lightdown.html>)でも公表中。）

府民会議では、今後とも「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」をはじめとする地球温暖化対策の実践に取り組んでいきます。

6月22日（夏至の日） 夏至ライトダウン（ブラックイルミネーション）

参加施設数・・・・164施設

削減できた消費電力量・・・・14,250.775kWh^(※)

削減できたCO₂排出量・・・・7,438.905kg-CO₂^(※)

(※) 削減できた消費電力量は、報告があった施設における合計

削減できたCO₂排出量は、削減できた消費電力量を基に排出係数0.522を乗じて算出

近畿百貨店協会

近鉄百貨店	5店舗
そごう・西武	2店舗
京阪百貨店	1店舗
阪急阪神百貨店	5店舗

大阪府生活協同組合連合会

生活協同組合おおさかパルコープ	8店舗
ほくせつ医療生活協同組合	4店舗
大阪いずみ市民生活協同組合	6店舗

大阪市	102施設
岸和田市	4施設
吹田市	5施設
貝塚市	2施設
枚方市	13施設
茨木市	2施設
寝屋川市	2施設
松原市	1施設
藤井寺市	1施設
河南町	1施設

7月7日（夏至の日） セタライトダウン（クールアースデー）

参加施設数・・・213施設

削減できた消費電力量・・・15,745.841kWh^(※)

削減できたCO₂排出量・・・8,129.329kg-CO₂^(※)

(※) 削減できた消費電力量は、報告があった施設における合計
削減できたCO₂排出量は、削減できた消費電力量を基に排出係数0.522を乗じて算出

近畿百貨店協会

近鉄百貨店	5店舗
そごう・西武	2店舗
京阪百貨店	1店舗
阪急阪神百貨店	5店舗

大阪府生活協同組合連合会

生活協同組合おおさかパルコープ	8店舗
ほくせつ医療生活協同組合	4店舗
大阪いずみ市民生活協同組合	6店舗

大阪市	137施設
岸和田市	4施設
豊中市	9施設
吹田市	5施設
貝塚市	2施設
守口市	1施設
枚方市	14施設
茨木市	2施設
八尾市	2施設
寝屋川市	2施設
松原市	1施設
藤井寺市	1施設
大阪狭山市	1施設
河南町	1施設

ライトダウンのようす

※左が点灯時、右が消灯時



大阪城

「環境壁紙コレクション」「おおさかエコムービーコレクション」作品公開中！！

府民会議では、環境に関するテーマに基づいてパソコン・ディスプレイの壁紙デザインを募集し、応募作品をホームページに掲載して、好きな作品を気軽にダウンロードしていただくことで広く環境に関する啓発を行う「環境壁紙コレクション事業」を実施しています。

また、今年度は新たな取組として、環境活動の様子や環境啓発に繋がる風景等を撮影した短編動画を募集する「おおさかエコムービーコレクション事業」を試行実施しています。

今年度は『未来に繋げるエコアクション』をテーマに、それぞれ作品を募集しましたところ、多数のご応募をいただきました。

是非とも力作をご覧ください、環境について考えるきっかけにしてください。

府民会議のホームページ“かんきょう交流Room”のページ

(http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/collection_gallery27.html)

環境壁紙コレクション

エコムービーコレクション

検索

学生による環境ワークショップを開催しました！

去る9月9日、大阪産業大学梅田サテライトにおいて「学生によるワークショップ」を開催しました。

「若者が環境活動に取り組むようにするにはどういった試みが必要か？」をテーマに活発な議論がなされました。

今回は、夏休み期間中で参加者が少なかった等、課題もあります。引き続き、次代を担う若い世代の皆さんに環境活動に関わっていただくための取組みを進めていきたいと思っております。



民間団体等が実施している活動をご紹介します

「かんきょう夢ひろば」では、豊かな環境づくり大阪府民会議構成団体をはじめとする民間団体等が実施されている活動について、誌上で紹介していきます。

自薦・他薦を問いませんので、民間団体等が実施されている活動について、下記の府民会議事務局までお寄せください。

豊かな環境づくり大阪府民会議

(事務局：大阪府 環境農林水産部 エネルギー政策課)

Tel 06-6210-9549

E-mail eneseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp